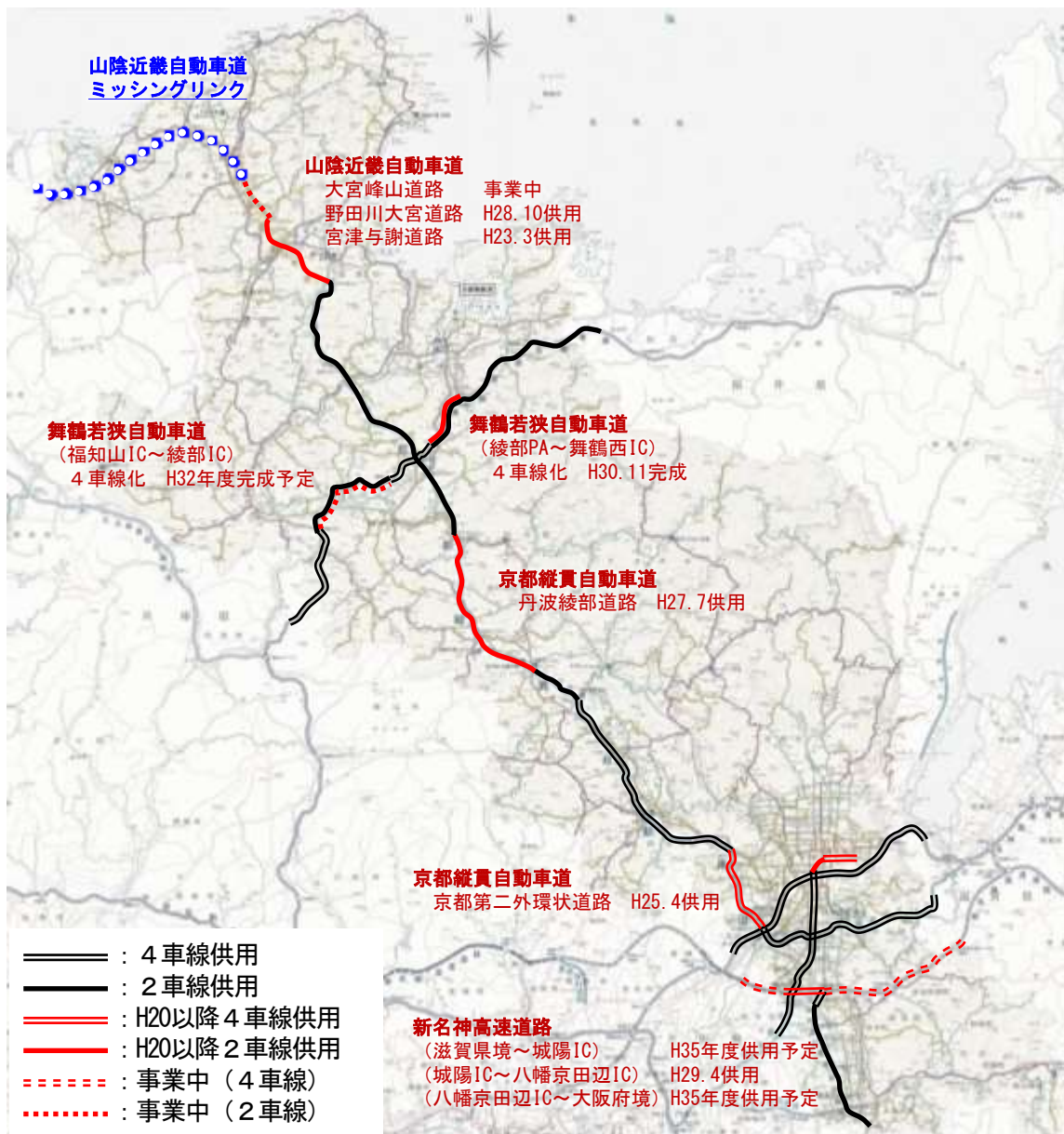


京都府の道路政策をめぐる状況

(1) 京都府高速道路ネットワークの状況

- H29.4の新名神高速道路一部開通により、京丹後市～木津川市の140kmが高速道路でつながった
- H35年度新名神高速道路全線開通予定（京都府域14.1km）



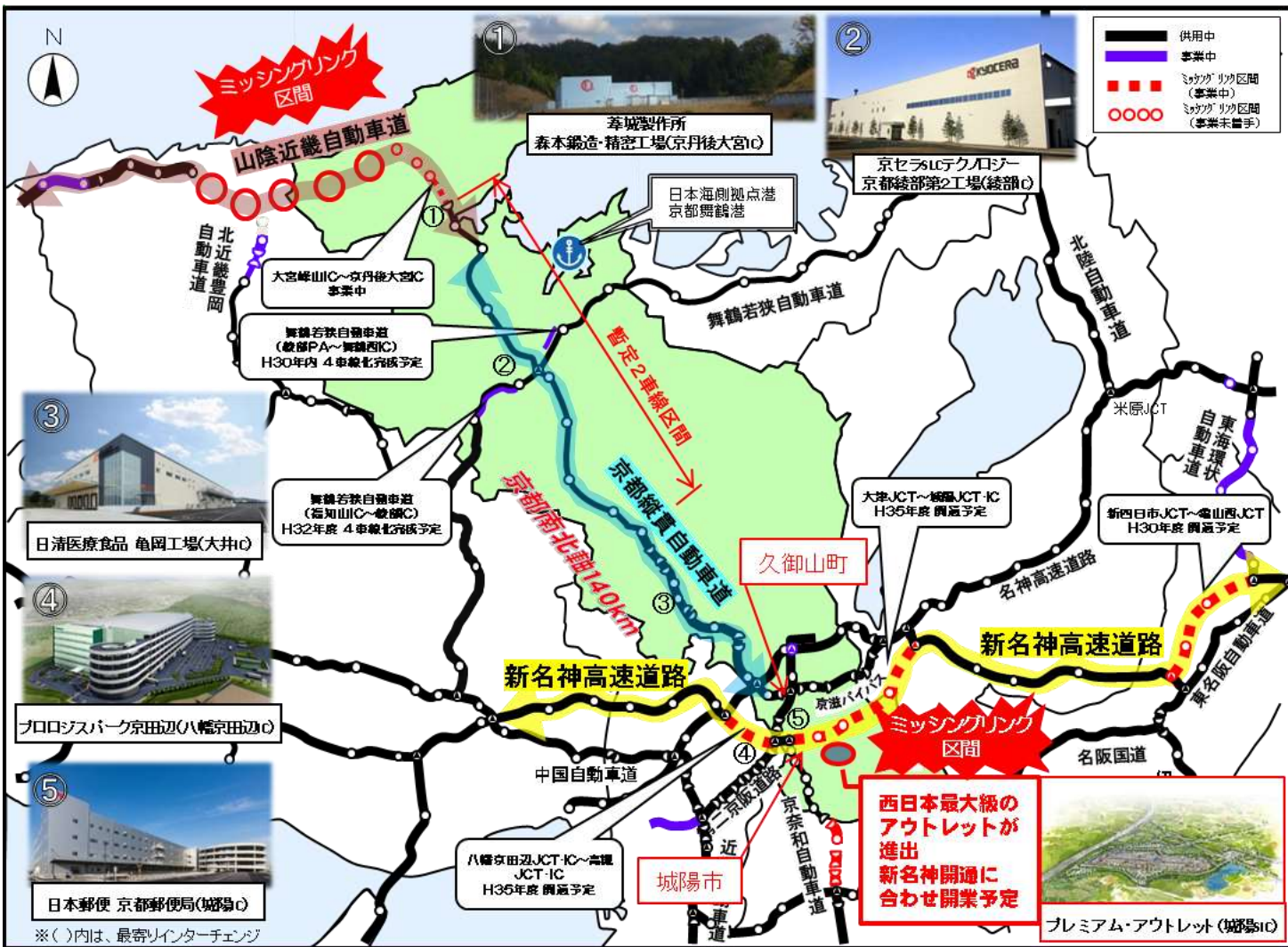
高速道路の供用延長



- 約85%が供用済み
- 供用区間のうち約45%が暫定2車線
- 京都府北部の高速道路ネットワークが未整備でありミッシングリンクとなっている
- 高速道路の整備効果を発現するためには、アクセス道路の整備が必要

(2) 京都府の高速道路開通による効果

- 京都縦貫自動車道や新名神高速道路の開通により、高速道路沿線に様々な産業の工場等が立地
- H35年度の新名神高速道路の開通にあわせ西日本最大級の商業施設が開業予定

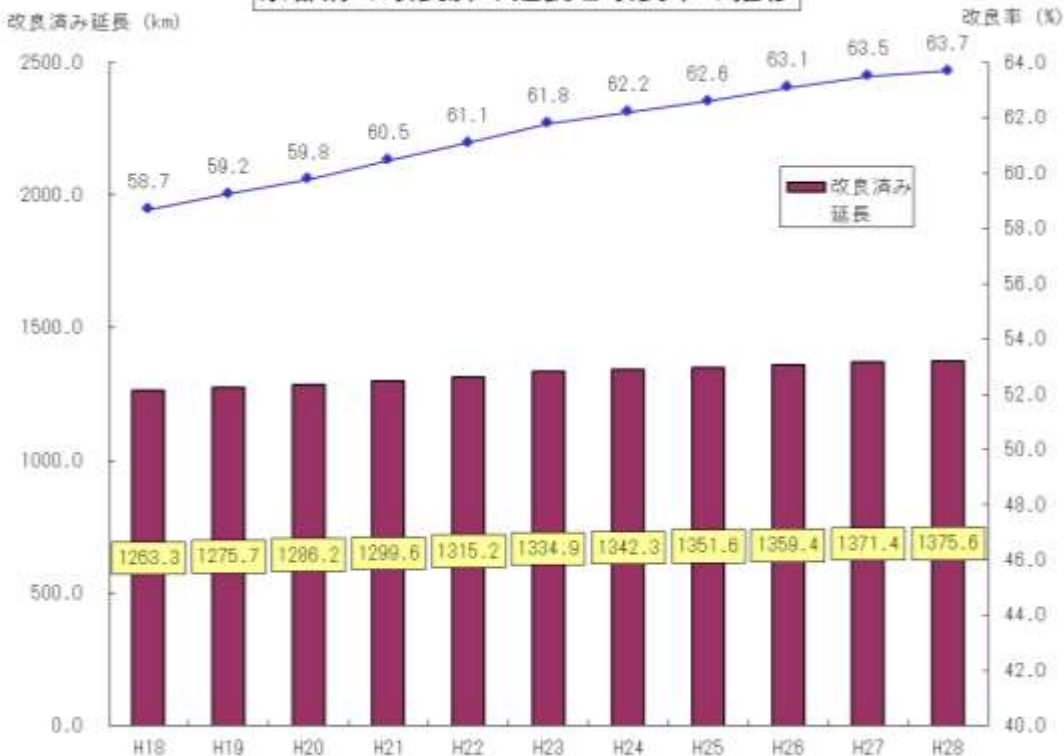


- 高速道路開通を見越し企業立地が促進→最近5年間の工場立地件数は、高速道路沿線を中心に100件超
- 高速道路の整備により流通系の需要が顕著 →高速道路結節点付近の地価（工業地）が大幅に上昇
- 企業立地により雇用が創出→求人倍率が上昇

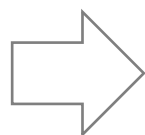
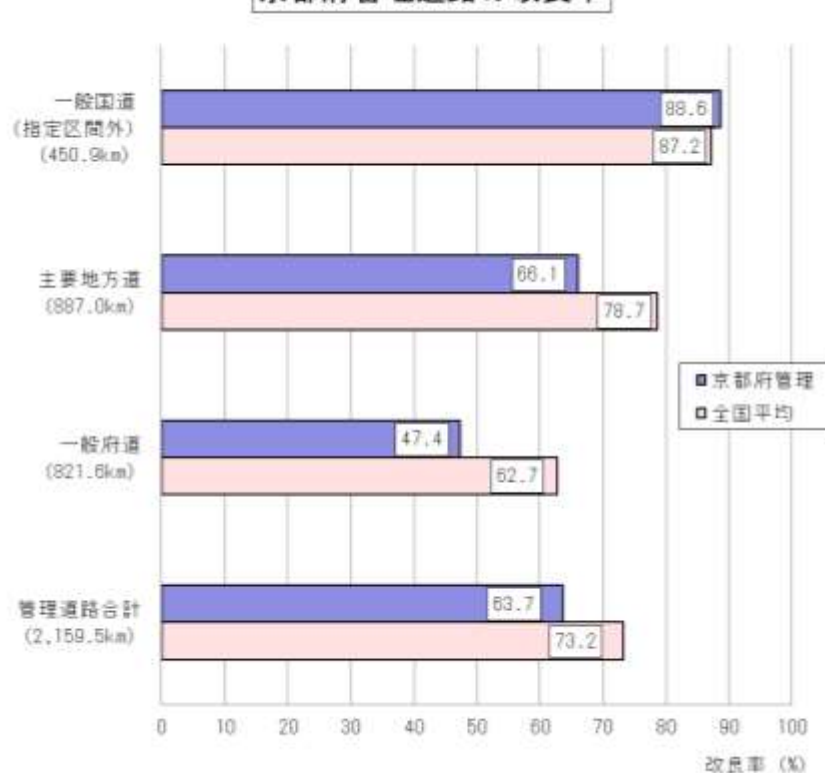
(3) 京都府管理の一般道路の状況

■ 京都府の改良率は年々増加（約100km/10年）しているが、未だに全国で第41位と遅れている

京都府の改良済み延長と改良率の推移



京都府管理道路の改良率



バイパス整備により
渋滞等の解消



- 自然災害の発生規模や頻度がこれまでとは明らかに異なり、甚大な被害が府内各地で発生
- 高速道路、一般道路問わず、各地で通行止めが発生

平成30年度 主な通行止め状況	高速道路	直轄国道	府管理道路	主な出来事など
大阪府北部地震	7路線		1箇所	・ 通行止め解除において点検に時間を要した
平成30年7月豪雨	8路線	5箇所	138箇所	・ 国道178号等の通行止めにより伊根町が孤立 ・ 鉄道の運休、京都縦貫自動車道、国道9号等の通行止めにより亀岡⇄京都間が不通 ・ 由良川増水による国道175号等の冠水により、北部都市間移動において大規模迂回が必要
台風第20号			9箇所	
台風第21号	6路線	2箇所	20箇所	・ 暴風による被害、多数の倒木、京都府下165,000軒停電発生
台風第24号	8路線		37箇所	・ 鉄道の運休、高速道路の通行止めが相次ぎ交通マヒ

平成30年7月豪雨



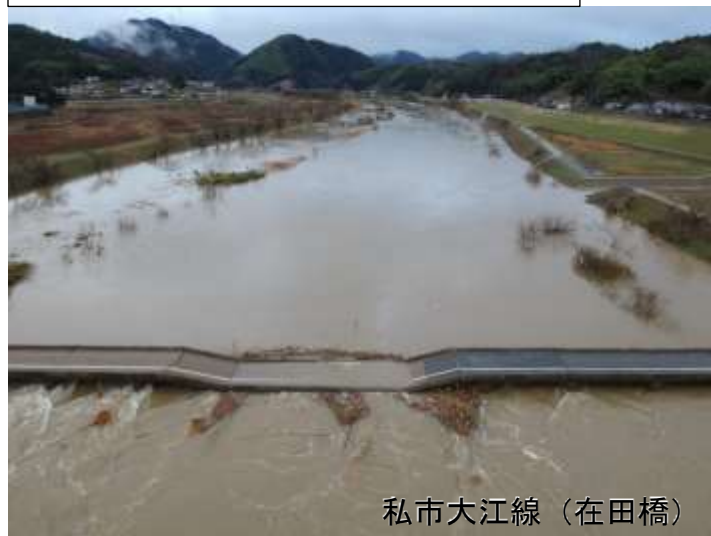
平成30年7月豪雨



道路区域外からの落石 (H29. 10)



由良川増水による橋脚沈下 (H30. 3)



由良川氾濫による冠水 (H29. 10)



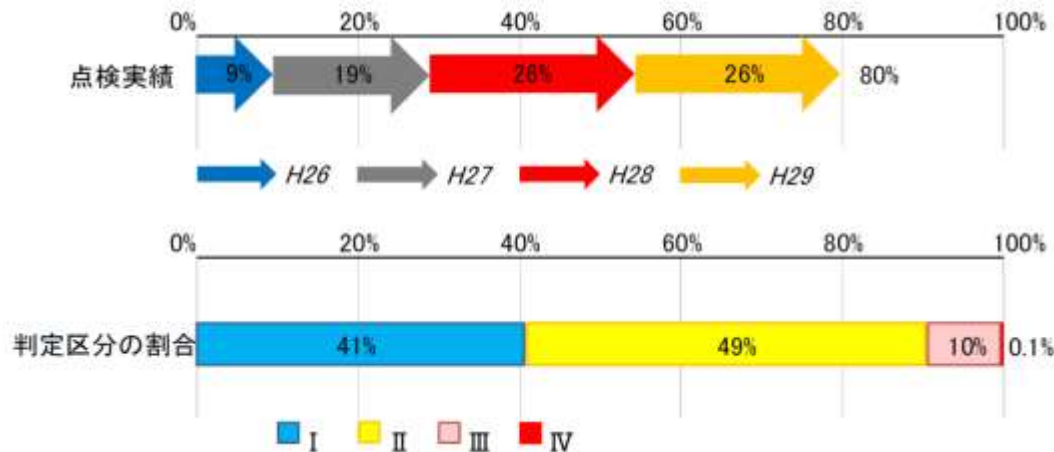
電柱倒壊、倒木 (H30. 9)



(5) 道路施設の老朽化対策

- H29年度に「京都府公共施設等管理方針」策定、「個別施設計画」のひとつに道路施設位置づけ
- H30年度で点検一巡完了予定、Ⅲ・Ⅳ判定橋梁の修繕約40%未着手

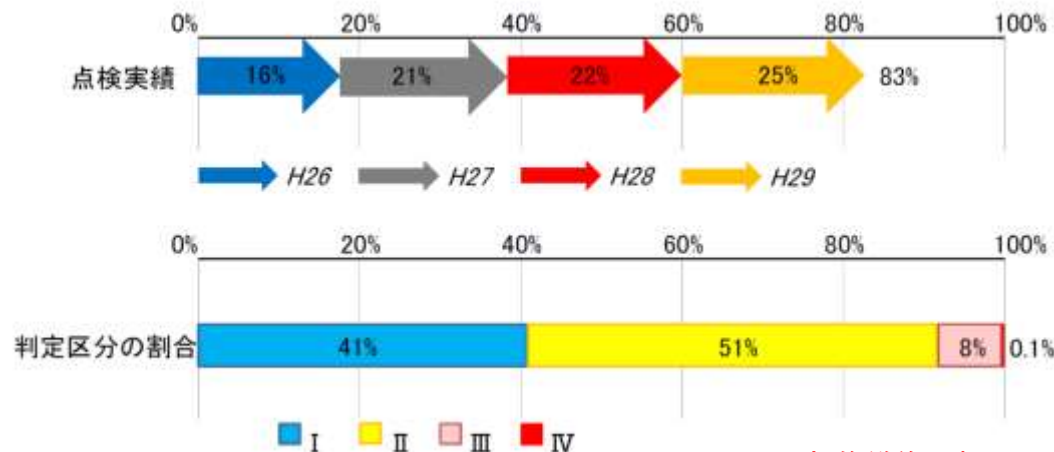
・全道路管理者（723,495橋） H30.3時点



損傷事例（支点部の腐食）



・京都府管理（2,223橋） H30.3時点



損傷事例（桁下の鉄筋露出）

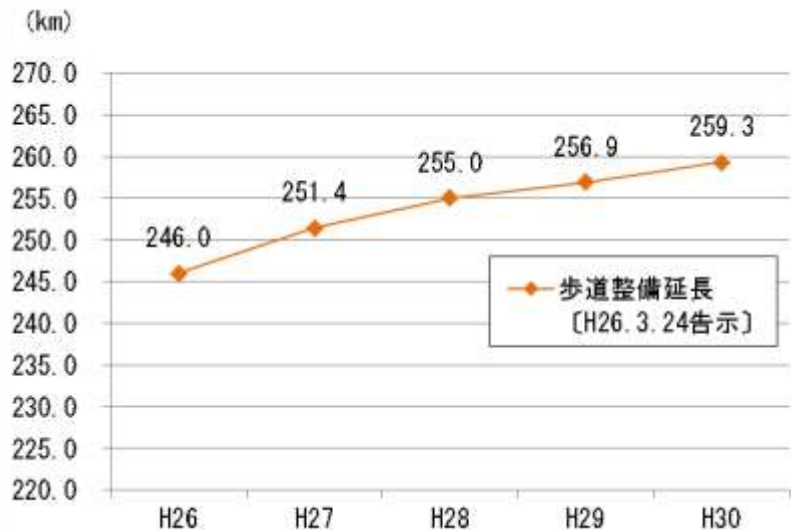


Ⅲ・Ⅳ判定 修繕着手率:60% [91橋/153橋]

(6) 交通安全対策

- H24年度に亀岡市の府道で通学児童死傷事故発生、通学路で緊急合同点検を実施
- 通学路安全対策、事故危険箇所対策、自転車安全対策等を推進

府管理道路における法定通学路での歩道等の整備延長



車線を色分けし無理な車線変更を抑制



国道307号 (事故危険箇所対策)

狭く設置により速度を抑制



王子並河線 (通学路安全対策)

自転車専用レーン設置により歩車分離



生駒井手線 (自転車安全対策)

(7) ICT技術等の活用、観光振興への取組

自動運転の実証実験（精華町）



学研都市の公道で自動車の自動運転技術の実用化を目指す実証実験開始

関西文化学術研究都市推進機構HP

ツーリズム [TANTANロングライド]（宮津市ほか）



京都府北部地域で長距離サイクリングを楽しむイベント H30は約1,600名の参加

京都府観光連盟HP

道の駅 京丹波味夢の里（京丹波町）



京都縦貫自動車道の京丹波PAに併設
わずか3年で来場1千万人到達

全国道の駅連絡会HP

無電柱化（福知山城付近）



観光振興のため
無電柱化を推進

(7) 京都府の道路関係予算

- 府予算は10年前と比べ、総額が60%以下となっており、維持系はほぼ横ばい、改築系は50%以下
- 直轄予算は、H24笹子トンネル天井版崩落事故以降、維持系が増加

